

# ユーアイやちよのあゆみ

46号

2007年3月17日 発行



“ながーい介護を終えて”

～でも、我が家で看取ることができました～



昨年12月、88歳の誕生日を前に、バースデイカードやお菓子など、ヘルパーさんから頂いたりして、あと3日でお正月...と新年の支度などしながら“新しい年も当然のように、介護から始まる年”を覚悟していましたが、暮れの20日過ぎから急に食欲がなくなった母は、気持ちよさそうに眠り初めて、27日の朝、そのまま、息を引き取りました。

あまりにも、あっけない最期に生前の大騒ぎの日常はなんだったのか??? あれだけ、世話をやかされた同一人物とは思えないほど、にっこりと笑ったような顔でした。

母は、認知症として、要介護3でしたが、内臓の病気は無く、健康でした。何をしても、喜ぶような言葉はなく、日々、楽しみを見つけるような神経は持ち合わせていないので、次はいつ、何をしでかすのか、常に予測をしておかないと対処できませんでした(電話かけ魔、救急車魔、昼夜逆転、気分で絶食などなど)他人の欠点ばかりを見つけることだけが上手く、ヘルパーさんは閉口なさったと思います。

長い闘いから開放され、今は重い荷物を下ろし、両手両足がやっと自由になったような、不思議な気がします。

ケアマネ、ヘルパーさん、訪問診療の先生、訪問看護師さんなど、皆さんにお世話になり、私一人で母を我が家から見送る事ができ、私も母も幸せだったとおもいます。よくして頂き有り難うございました。(輝美さんは、平成6年3月利用会員として入会の諸根光子さんの長女)

T.M

# 介護保険予防（介護保険改正）から1年の感想

## ケアマネジャーの立場から

平成18年4月の制度改正で、まもなく1年が経過します。比較的、軽度者の多い居宅支援事業所の当会では、この1年で約3割が介護予防に移行しました。また、更新で予防介護になることが予想される人が数人います。

介護予防の利用者さんは、すべて地域包括支援センターが担当し、各事業所は、委託を受けて業務を行っています。これまで関わってきた利用者さんとの信頼関係もあり、引き続き、できるだけ受託して担当をしていますが、業務の頻雑さ、書類の多さ、受け持ち件数の限度（一人8ケース）介護報酬の低さなど、なかなか思う様に仕事を続けていけません。加齢による身体状況の変化で予防から要介護になった人は2人居りますが、予防プランによって、自立になった人は居りません。「介護予防」「自立支援」の大切さはわかりますが、すこしでも、利用者、事業者にとって安心して継続出来る様な、規定の見なおしを願っています。

S . S



## 介護予防訪問介護サービス提供責任者の立場から

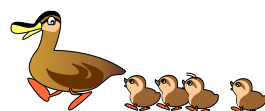
平成18年4月より、要支援と要介護1の一部の人たちが、介護予防の要支援1、2となり、1週間の訪問介護の利用回数が制限され、利用料金も定額制となった。

今まで、必要以上に介護度の上限までサービスを使って、週に何回も利用していたようなケースを是正するにはよいかと思われるが、プランに通院や外出に介助が必要な予防介護の人も居り、当事業所で担当する予防介護の利用者さんの割合が増えていくと、事業所の運営もかなり厳しくなっていくのは仕方のないことなのか・・・。

介護予防の利用者の方には、出来る事はできるだけ自分で行っていただき、今の状態をできるだけ長く維持していただきたいと思う。

また、介護予防の方だから、要介護の人より元気だとは一概には云えません。介護サービス担当者としては、高齢者は様態の急変することもあるので、訪問中の利用者さんの、体調には気を配り、常に気づきの心で接していきましょう。

M . T



## ふれあいサロン（ユーアイやちよの輪）だより



### 【ふれあいサロンやよい】

相変わらず、利用者、スタッフ合わせて40名以上の人たちで、やよい会館はいっぱい！

1月18日新年恒例の、百人一首で盛り上がりました！

### 【サロンやちよ東】

新しい会場探しから一変、今までどおりに継続可能に！バンザイ！！

### 【サロン緑ヶ丘】

長寿会の新年会用のプレゼント（ブローチなど）を、みんなでたくさん作りました！

### 【サロン村上】

暖冬の2月5日、新川の“菜の花畑”を散策、パワーと元気を貰いました！

### 【サロンやちよ北】

3月2日、利用者さん8人（うち、2名は車椅子利用）とスタッフ5名で、聖路加病院名誉会長“日野原高明先生”の講演会（市民会館）に参加。「すごい、すごい95歳…」只々感激！



### 【サロンやちよ南】

ワイドな画面のカラオケセットの設備が完備しました！利用者さんが少ないので、募集中です！

### 【サロン高津団地】

2月27日、生まれたてホヤホヤ。こちらでもユーアイやちよの仲間がスタッフに加わっています。

## 豆知識

### AED（自動体外式除細動器）とは？

心臓の心室が小刻みに震え、全身に血液を送ることが出来なくなる、心室細動などの致死性の不整脈の状態の人に、電気ショックを与える装置。救急車が到着する前に、疾患の近くにいる私たち市民がAEDを使用して、電気ショックをできるだけ早く行うことが重要。電源を入れると音声で操作が指示されるので、それに従って救助する。

八千代市内の公共施設では、市役所1階、体育館、ふれあいプラザ、少年自然の家、八千代台公民館の5箇所に設置。その他、パチンコ店、病院、スポーツジムなどでも、設置してある所があるとのこと。もし、私たちも、その場に居合わせた時には適切に操作し、人命救助が出来るとよいですね。

行事報告（H18.11月～H19.3月）

11/18 定例研修 “ヒヤリハット事例から学ぶ”

リスク管理、安全管理マニュアルの確認

12/16 定例会 定例研修 “生活援助の仕方”（掃除、洗濯、調理、お使い）

H19年

1/13 新年会

1/14 千葉県ヘルパーフォーラム

1/21 千葉県たすけあい協議会 印旛ブロック会議

1/28 千葉県・さわやか福祉財団ジョイント企画 “星数” フォーラム  
“地域で暮らし続けるために” 分科会「たすけあい活動を広げよう！」  
で、ユーアイやちよの制度外の活動を事例発表

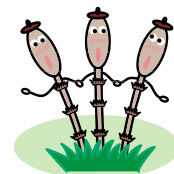
2/17 定例会

定例研修 “利用者さんとのよりよいコミュニケーションのために”

2/19 介護サービス事業者協議会（在宅部会）“ヘルパーあつまれ”

2/21,22 住民参加型在宅福祉サービス全国セミナー

精神障害者フォローアップ研修



## 今後の予定

3/17 定例会

定例研修：研修会参加者の伝達研修

18年度の活動を振りかえって（全員）

3/26 研修会「精神障害者についての正しい知識と理解」

八千代HP長谷川Dr（介護サービス事業者協議会、ケアマネネット共催 八千代福祉センター）

4/21 定例会

5/19 19年度総会

## 編集後記

平成12年から、当会のヘルパーとして、また会報「あゆみ」の編集を担当してくれていた秦良美さんが、ご主人の転勤のため、関西に住まれることになりました。長い間、当会では少数の若手ヘルパーさんとして、お疲れさまでした。（秦さんは、事務所に来られる時の第一声が、いつも「お疲れさまです」でした）新しいところでも、きっと介護の仕事が続けられるでしょう！

椎名

ユーアイやちよ の あゆみ

〒276-0034 八千代市八千代台西8丁目16-1

TEL.047-482-4109 FAX.047-482-4179

編集人 網干

発行人 桃井 哲朗